

保護者会役員会 こどもセンター建設について 保護者の意見

2026.3.6 (金)

- 情報が無さ過ぎて、多分何も知らない保護者のほうが多いと思う。
- たぶん1回だけ広報か何かで一貫校のチラシみたいなものを見たが、関係している人たちしか分からないと思う。
- 情報が全然わからない。
- ここで出した意見は反映されるのか。
- 思いや考えを伝えるというのは村に？
- 小中一貫は大体決まりなのか。
- 村としては小中一貫校、義務教育学校として青少年広場に建てるということは変わらない。
- そこ（青少年広場）にこどもセンターを持っていくと、やはり先ほどの問題が出ると思う。*昼寝の妨げになる、園庭と校庭は共用できない等こどもセンター職員の説明今はまだ子どもたちの人数もいるので時間差で考えても良いのではないか。もともと小学校の校舎であるので小さい子には広すぎるし草刈りなどの不安もあるとは思いますが、小中一貫校を進めるにしてもここは急がなくても良いのではないか。村としてはこどもセンターも一緒に作ってしまいたいのか？
- 義務教育学校を建築すると、起債とってお金が入って建築するためその返済中に新たに施設を建てるとなると、家二軒を別々に建てるのと同じで二重ローンのようなことになり現実的ではない。
- 2回に分けると費用が大きく変わる。子どもの活動、生活時間帯が小中学生とは全然違うし、そもそも新しい園舎が必要だと思っている人はどれぐらいいるのか。
- 新しいものを作ったら、古いものは壊さなければならない。小学校、中学校、こどもセンター、壊した後をどうするのか。そこを考えずに進めるのはどうなのか。
- そこ（義務教育学校）を作るからこどもセンターも一緒にということだがそもそもその説明が無い。
- おっしゃる通りだが、そこはこどもセンター側の責任ではなく、説明責任は村にある。村側として説明が足りないというのは承知している。説明をしてほしいということは何度も言っているが、最終的な決定権があるのは教育長であり村長。そこは前向きに考えていただかなくてはならない。年度も変わるし、新年度でやっていただきたいと思っている。一度住民説明会を開いただけで、それきり学校の先生たちが出てきて説明をするということも一度もないので、「わからないです」というのは申しわけない。建設云々という話があったが、今は当然、権限がある方たちは建設

に向けて進んでいる。令和11年の開校を目指して青少年広場に一貫校にこども園を併設した施設を作るという計画で進んでいる。

- 給食はどうなるのか？
- こどもセンターが別棟できて、その中に調理室が入る。そこは変わらない。
(こどもセンター職員)
- 私の個人的な考えですが、先生方の一番の心配は事故。一番気を付けているところはケガとか事故なのだと思う。この施設はもともと園として建てたわけではないので、これまでヒヤリハットが何度もあったと思う。安全性が確保された今の規格でできた施設があることが、子どもたちにとってもいいし、保護者さんにとっても安心。
- 小学校の中でも、体格差による衝突、けがなどがある。園庭と校庭は分けてほしい。学校と幼稚園が一緒になっているところでは、仕切りがあったり向きが逆になっていたり工夫されているので、そうになっていると安心。また、一緒になる良さもあると思う。小学校との交流や、小中学生を身近に感じられるメリットはあると思う。
- 新しくなることは最近知った。
- これからのことを考えると兄弟と一緒に同じところに通えるのは良い。いろいろと出てくるとは思うが、子どもたちが安全に楽しく通えるようにしてほしい。
- 車通りが心配。道路が近いと兄弟一緒に外に出てしまう心配がある。
- ここは大きい道に出ても車どおりが少ないから散歩なども安心だが、車の通りが多くなると心配。畑の確保も難しくなるという点では教育的にマイナス面も出てくるのではないか。
- 子どもが少なくなるのであれば建てる方向で良い。構想図では園庭と校庭が逆向きになっていたと思う。日当たりが心配。車どおり、散歩コースなどまで整備してもらえればありがたいと思う。
- 老人施設が近い、狭い、カーブだということで死角があるしで道路事情が心配。十分配慮して建設してほしい。
- 道路の拡幅を計画している。安全な動線、ひだまり荘の出入りなど複合的に考える。校庭と園庭が重なることはない。別々に作る計画。